

ナカザワ建販

e-con研究所設立

木造建設の高効率生産目標

施工現場のビッグデータ化

職人の高齢化や減少に対し、建設業界や流通全体で新たな取り手の育成や部材プレカット化など省施工化が進んでいるためさらに踏み込んだ対策が求められている。そこで同研究所では、木造建設現場にタブレットパソコンなどを設置し、工事の進捗や幅広い職種職人の出入り、資材の納品状況などをデータ化。こうした試験建設物件を積み重ねることでビッグデータ化し、現場の不合理な出入り状況のビッグデータ化して、高効率生産情報を得る。そこで同研究所では、木造建設現場にタブレットパソコンなどを設置し、工事の進捗や幅広い職種職人の出入り、資材の納品状況などをデータ化。こうした試験建築は年間4棟行われるあらゆる活動

東北地方のプレカット工場は全体的に忙しく、フル稼働しているところが多い。大手や災害公営住宅の受注を受けている工場は今年3月ごろから忙しくなり、現在も三交替制で対応している工場もある。大手ハウスメーカーの仕事を受けたところ以外にも、雪の影響を受けた地域の工場では、非住宅分野の注文を取り冬場を乗り越えている。また、他県での仕事の獲得にも動いており、注文も

震災需要は続いている

東北

震災需要は続いている

震災需要は続いている